

【家族・介護者について】

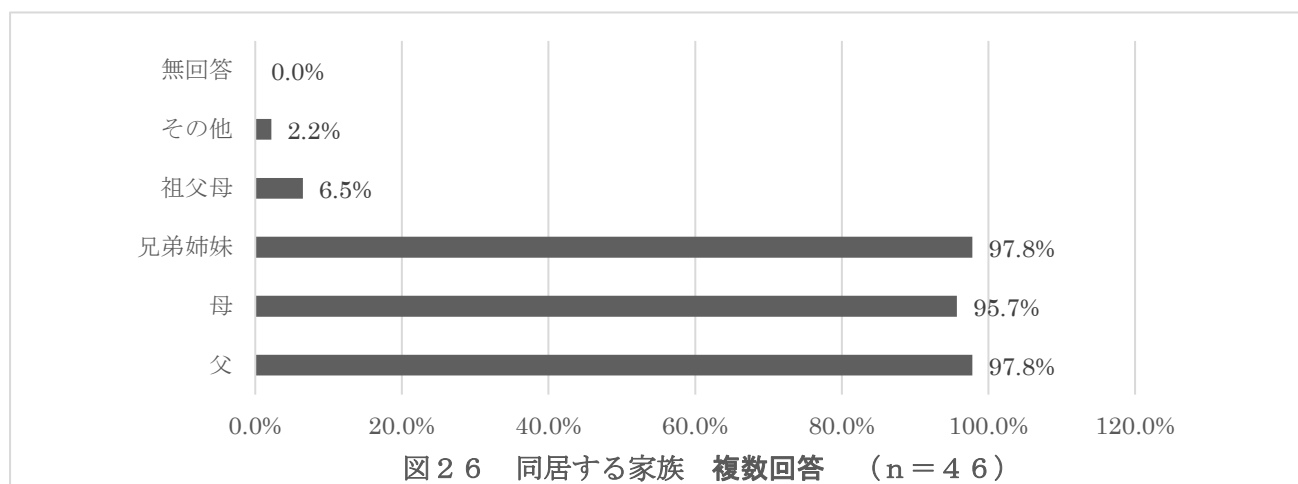
問 2 6. ご本人と同居する家族について、あてはまるものすべてに○を付けてください。

「父」「兄弟姉妹」共に 97.8%と最も多く、次いで「母」が 95.7%となっている。

表 2 6 同居する家族 複数回答

《上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)》

父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	無回答
4 5	4 4	4 5	3	2	0
97.8	95.7	97.8	6.5	2.2	0.0



<その他>

- ・叔父 (伯父)
- ・曾祖母

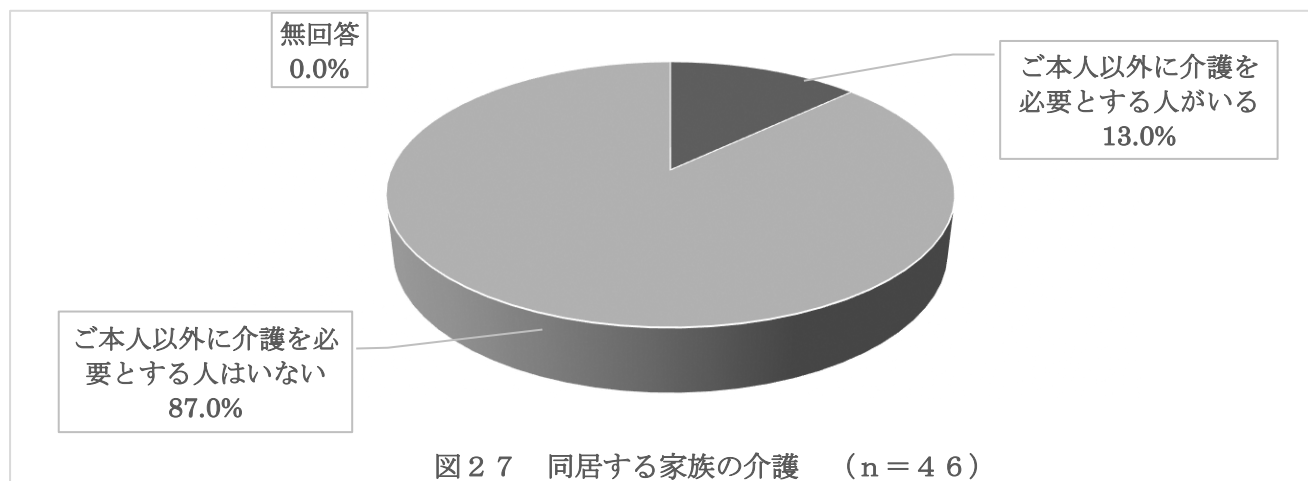
問 27. ご本人と同居する家族の介護について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「ご本人以外に介護を必要とする人はいない」が 87.0%となっている。

表 27 同居する家族の介護

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

ご本人以外に介護を必要とする人がいる	ご本人以外に介護を必要とする人はいない	無回答
6	40	0
13.0	87.0	0.0



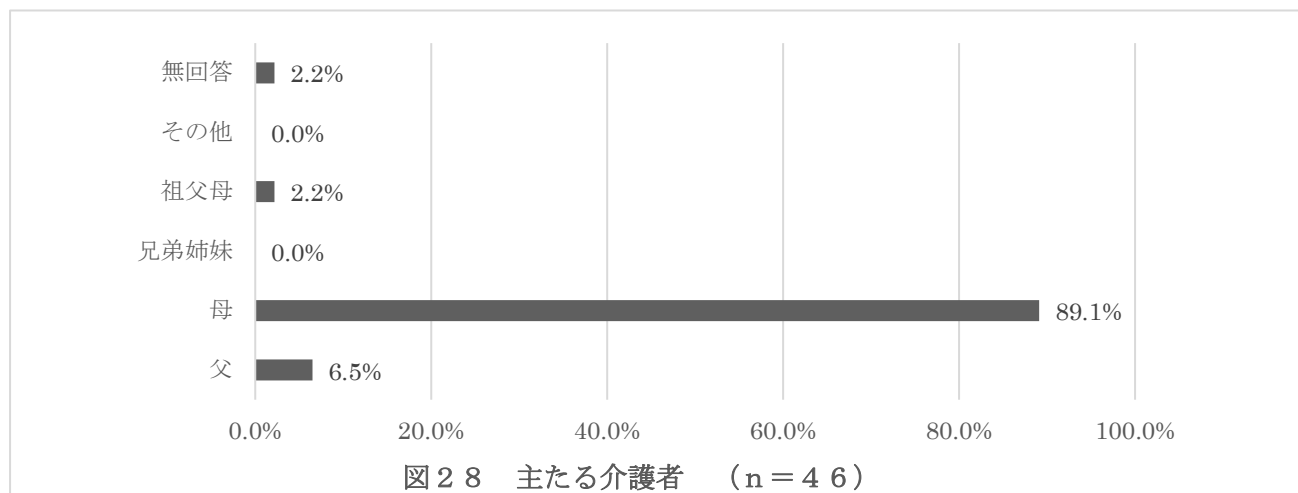
問 28. ご本人の主たる介護者について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「母」が 89.1%となっている。

表 28 主たる介護者

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	無回答
3	41	0	1	0	1
6.5	89.1	0.0	2.2	0.0	2.2



問 29. 主たる介護者の年齢について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「40歳代」が56.5%と最も多く、次いで「30歳代」が21.7%、「50歳代」15.2%となっている。

表 29 主たる介護者の年齢

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
0	0	10	26	7	1	1	0	1
0.0	0.0	21.7	56.5	15.2	2.2	2.2	0.0	2.2

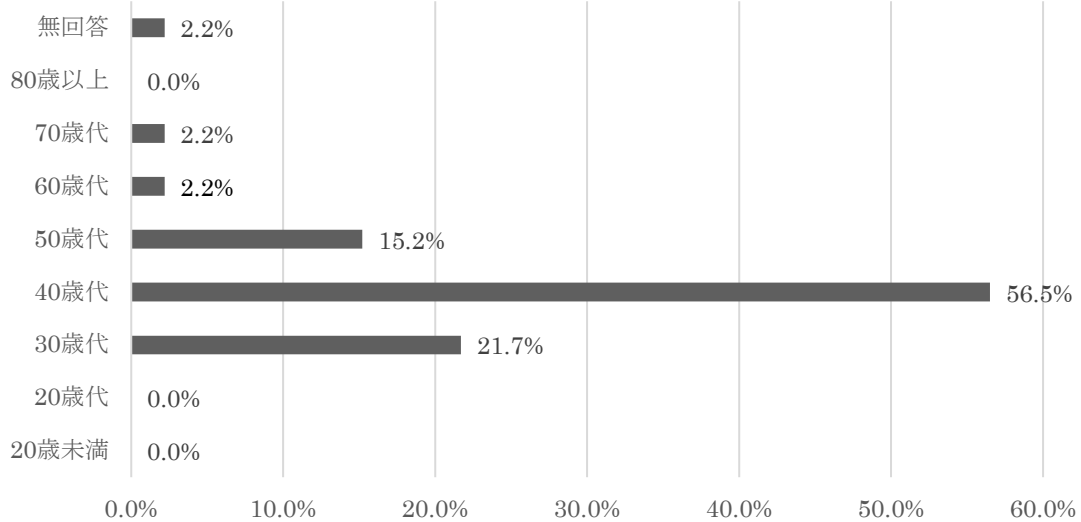


図 29 主たる介護者の年齢 (n = 46)

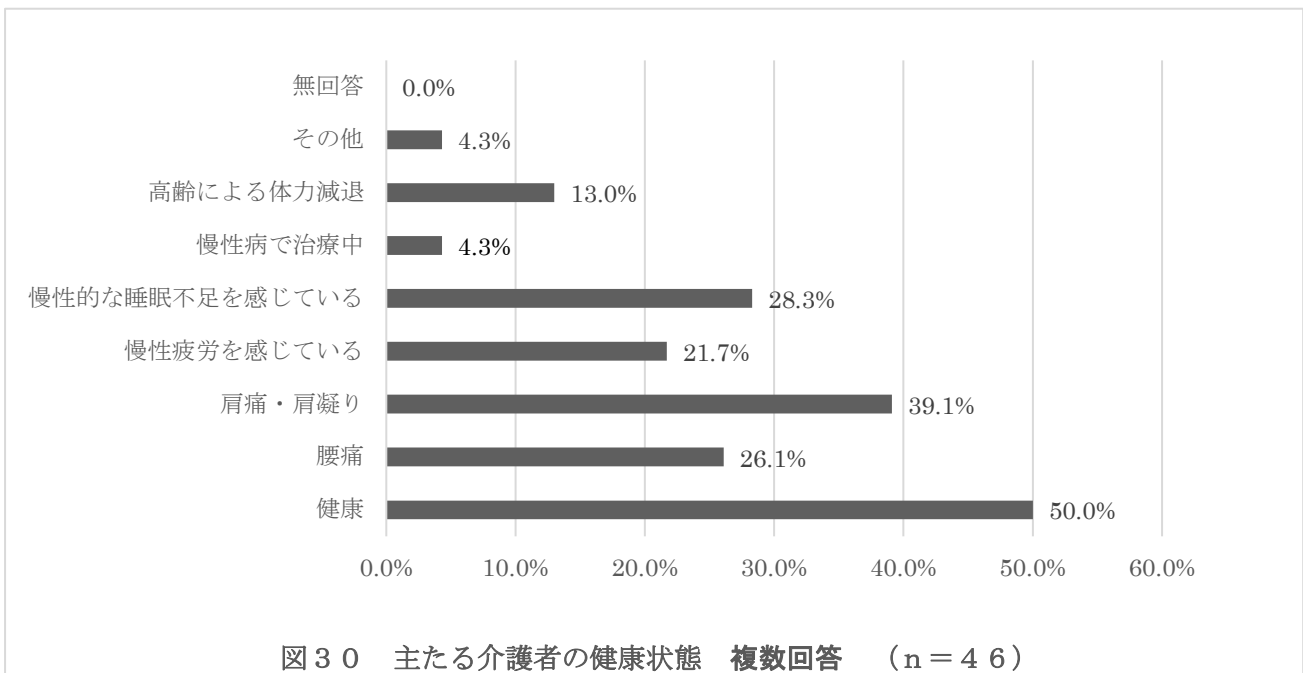
問30. 主たる介助者の健康状態について、あてはまるものすべてに○を付けてください。

「健康」が50.0%と最も多く、次いで「肩痛・肩凝り」が39.1%、「慢性的な睡眠不足を感じている」が28.3%となっている。

表30 主たる介護者の健康状態 複数回答

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

健康	腰痛	肩痛・肩凝り	慢性疲労を感じている	慢性的な睡眠不足を感じている	慢性病で治療中	高齢による体力減退	その他	無回答
23	12	18	10	13	2	6	2	0
50.0	26.1	39.1	21.7	28.3	4.3	13.0	4.3	0.0



<その他>

- ・頭痛
- ・双極性障害
- ・糖尿病

問3 1. 主たる介護者が行う介助（日常生活動作）の身体的負担の度合いについて、あてはまるもの
1つに○を付けてください。

「食事」は、「とても重い」「重い」の計が23.9%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が30.5%となっている。

「排泄」は、「とても重い」「重い」の計が21.8%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が34.7%となっている。

「更衣」は、「とても重い」「重い」の計が26.1%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が30.4%となっている。

「入浴」は、「とても重い」「重い」の計が54.4%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が15.2%となっている。

「移乗」は、「とても重い」「重い」の計が47.8%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が23.9%となっている。

「移動」は、「とても重い」「重い」の計が36.9%となっており、「軽い」「とても軽い」の計が23.9%となっている。

表3 1 身体的負担の度合い 複数回答

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

区分	とても重い	重い	どちらでもない	軽い	とても軽い	無回答
食事 (n=46)	1 2.2	10 21.7	19 41.3	5 10.9	9 19.6	2 4.3
排泄 (n=46)	1 2.2	9 19.6	18 39.1	10 21.7	6 13.0	2 4.3
更衣 (n=46)	1 2.2	11 23.9	18 39.1	7 15.2	7 15.2	2 4.3
入浴 (n=46)	9 19.6	16 34.8	12 26.1	2 4.3	5 10.9	2 4.3
移乗 (n=46)	10 21.7	12 26.1	12 26.1	4 8.7	7 15.2	1 2.2
移動 (n=46)	6 13.0	11 23.9	16 34.8	3 6.5	8 17.4	2 4.3
その他 (n=46)	1 2.2	1 2.2	1 2.2	0 0.0	1 2.2	42 91.3

<その他>

- ・吸引

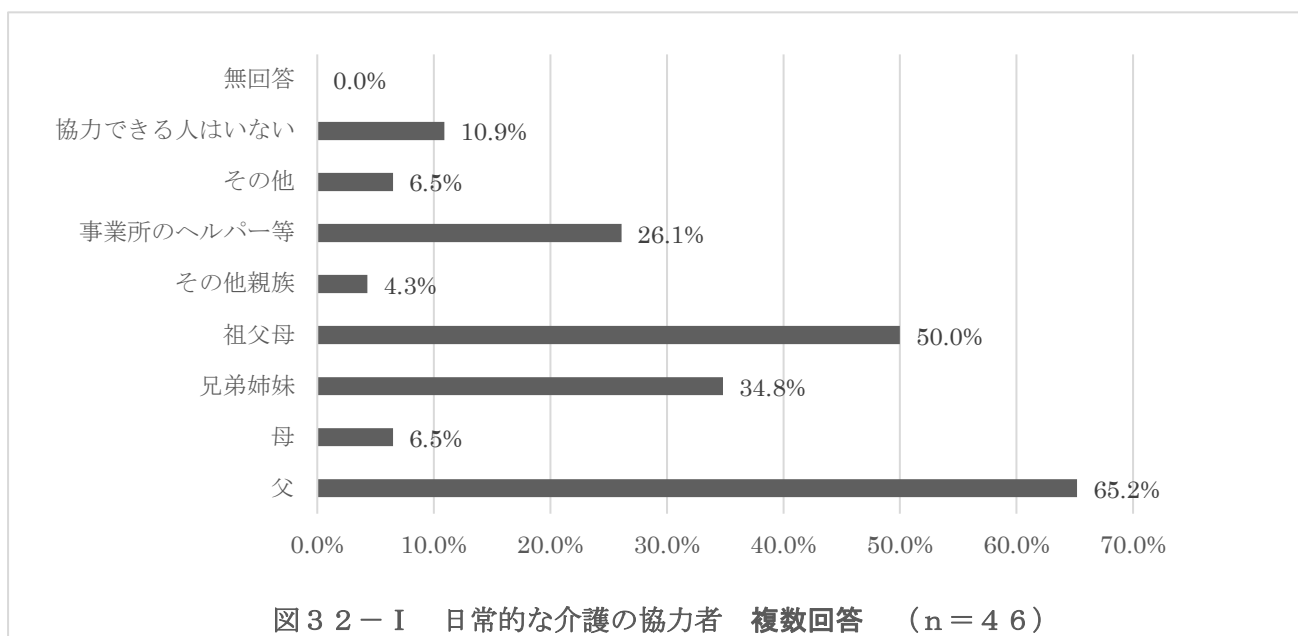
問32. 主たる介護者以外に日常的に介護の協力をしてくれる人について、あてはまるものすべてに○を付けてください。

「父」が65.2%と最も多く、次いで「祖父母」が50.0%、「兄弟姉妹」が34.8%となっている。

表32-I 日常的な介護の協力者 複数回答

《上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)》

父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他親族	事業所のヘルパー等	その他	協力できる人はいない	無回答
30	3	16	23	2	12	3	5	0
65.2	6.5	34.8	50.0	4.3	26.1	6.5	10.9	0.0



<その他>

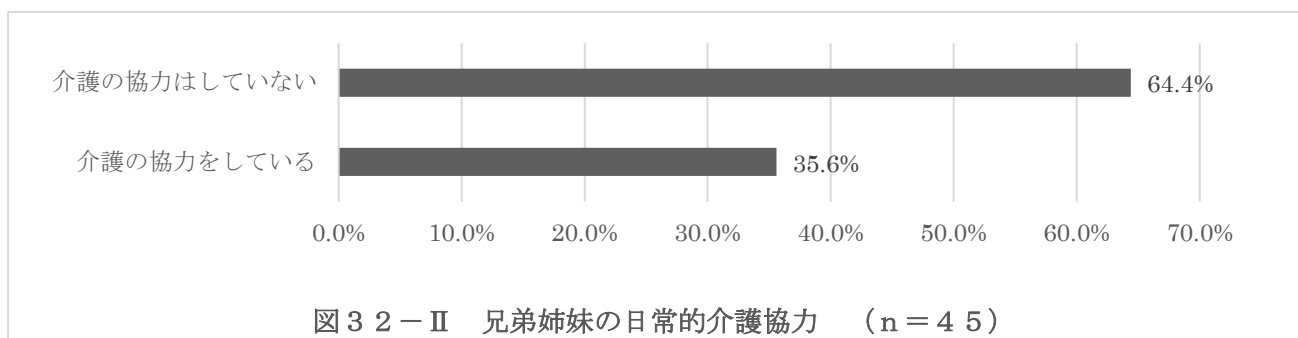
- ・訪問看護

兄弟姉妹で「日常的に介護の協力をしている」が35.6%となっている。

表32-II 兄弟姉妹の日常的介護協力

《上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)》

介護の協力をしている	介護の協力はしていない
16	29
35.6	64.4



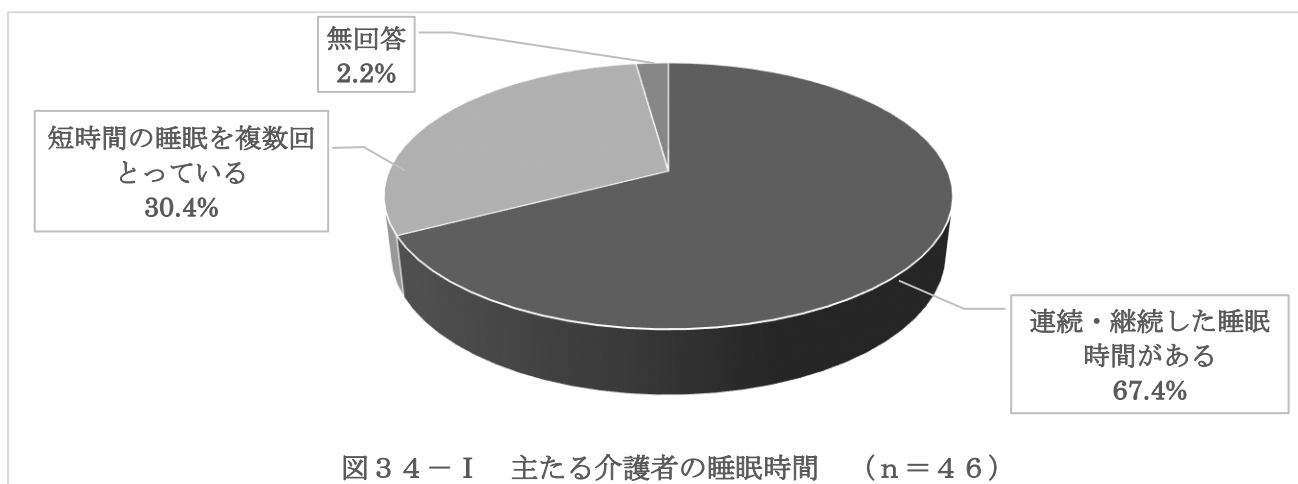
問 3 4. 主たる介護者の睡眠状況について、あてはまるもの1つに○を付け、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言前（2020年4月6日以前）の1日の平均睡眠時間を（ ）内にご記入ください。

「連続・継続した睡眠時間がある」が67.4%、「短時間の睡眠を複数回とっている」が30.4%となっている。

表 3 4 - I 主たる介護者の睡眠時間

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

連続・継続した睡眠時間がある	短時間の睡眠を複数回とっている	無回答
31	14	1
67.4	30.4	2.2

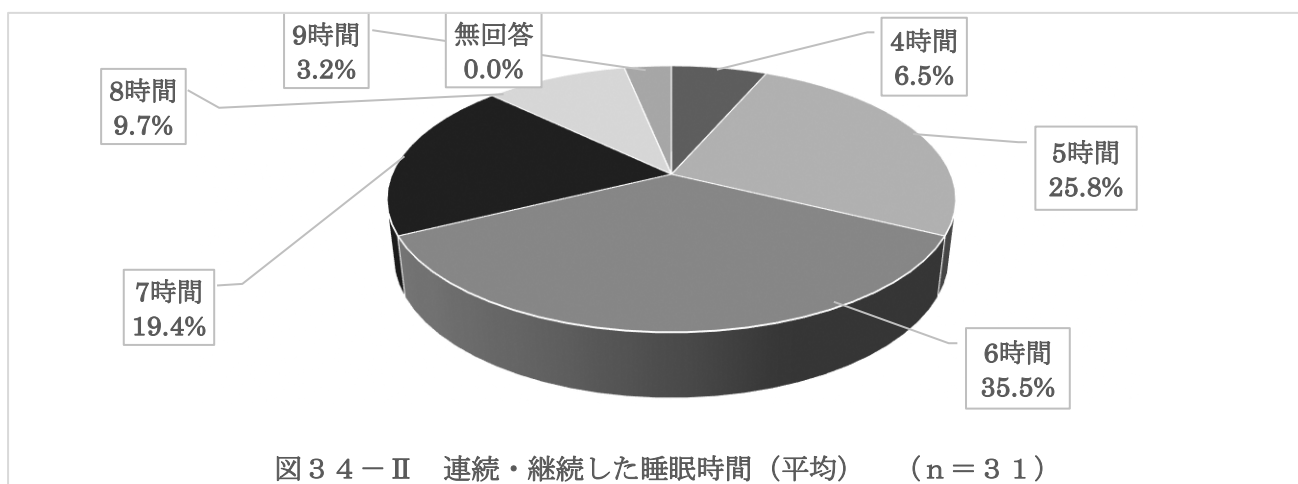


「連続・継続した睡眠時間がある」方の1日の平均睡眠時間は、「6時間」が35.5%と最も多く、次いで「5時間」が25.8%となっている。

表 3 4 - II 連続・継続した睡眠時間（平均）

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	無回答
2	8	11	6	3	1	0
6.5	25.8	35.5	19.4	9.7	3.2	0.0

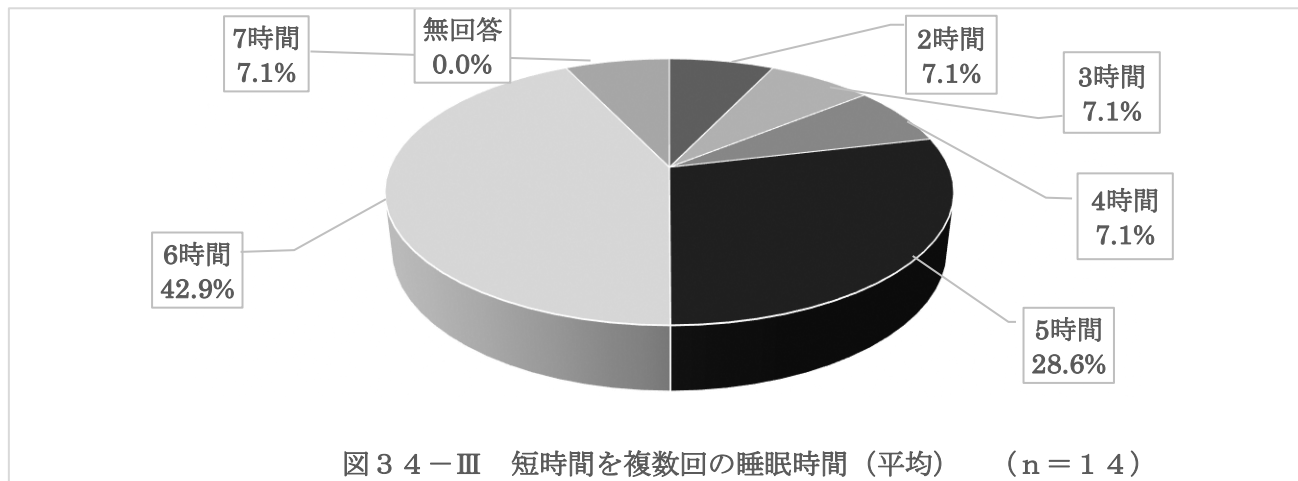


「短時間の睡眠を複数回とっている」方の1日の平均睡眠時間は、「6時間」が42.9%と最も多く、次いで「5時間」が28.6%となっている。

表34-III 短時間を複数回の睡眠時間（平均）

《上段：回答者数（人）下段：構成比（%）》

2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	無回答
1	1	1	4	6	1	0
7.1	7.1	7.1	28.6	42.9	7.1	0.0



問34-2. 問34で「2. 短時間の睡眠を複数回とっている」を選ばれた方に伺います。

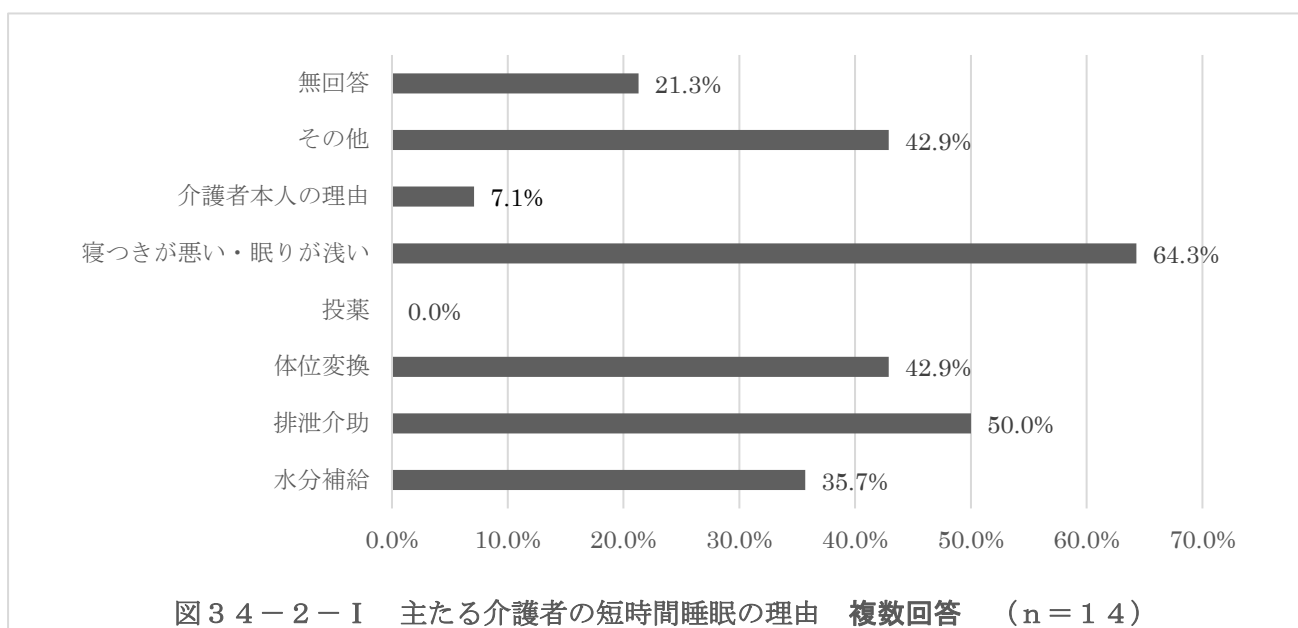
以下のうち、あてはまる理由すべてに○を付けてください。

1～4を選んだ方は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言前（2020年4月6日以前）の一晚の平均回数を（ ）内にご記入ください。

「寝つきが悪い・眠りが浅い」が64.3%と最も多く、次いで「排泄介助」が50.0%、「体位変換」「その他」が共に42.9%となっている。

表34-2-I 主たる介護者の短時間睡眠の理由 複数回答<<上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）>>

水分補給	排泄介助	体位変換	投薬	寝つきが悪い・眠りが浅い	介護者本人の理由	その他	無回答
5	7	6	0	9	1	6	3
35.7	50.0	42.9	0.0	64.3	7.1	42.9	21.4



<その他>

- ・呼吸状態の確認のため
- ・てんかん発作で何度も起きるので見守り
- ・医療的ケア（痰の吸引、モニターチェック、酸素濃度管理等）
- ・自傷

「排泄介助」は「1回」が71.4%、「2回」が28.6%となっており、「体位変換」は「2回」「3回」が共に33.3%となっている。

表34-2-II 主たる介護者の夜間介助の回数 複数回答 <上段：回答者数（人）下段：構成比（%）>

区分	1回	2回	3回	4回	無回答
水分補給 (n=5)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
排泄介助 (n=7)	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
体位変換 (n=6)	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7

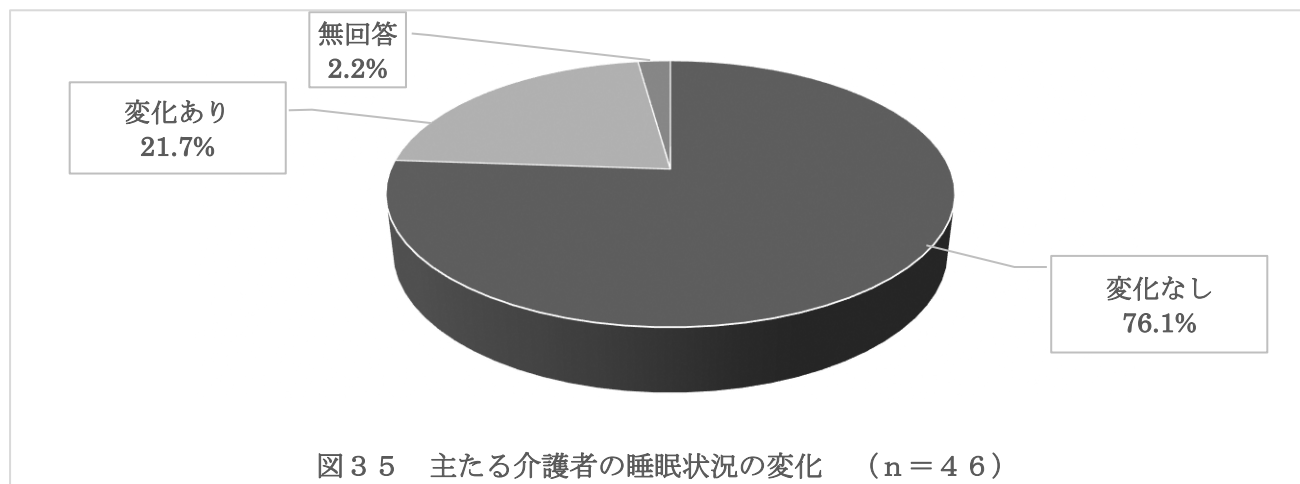
問35. 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言後（2020年4月7日以降）2か月間の主たる介護者の睡眠状況について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「変化あり」が21.7%となっている。

表35 主たる介護者の睡眠状況の変化

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

変化なし	変化あり	無回答
35	10	1
76.1	21.7	2.2



問35-2. 問35で「2. 変化あり」を選ばれた方に伺います。

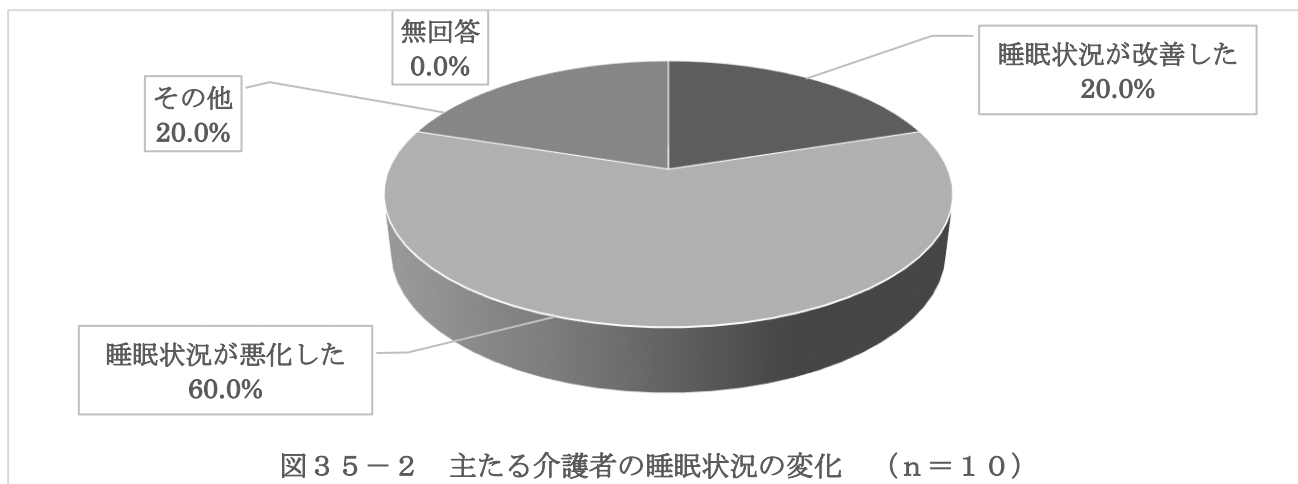
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言後（2020年4月7日以降）2か月間の主たる介護者の睡眠状況の変化について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「睡眠状況が悪化した」が60.0%となっている。

表35-2 主たる介護者の睡眠状況の変化

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

睡眠状況が改善した	睡眠状況が悪化した	その他	無回答
2	6	2	0
20.0	60.0	20.0	0.0



<その他>

- ・日中も寝るようになる
- ・きょうだいが遅くまで起きていたため、睡眠状況が悪かった

問36. 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言前（2020年4月6日以前）の主たる介護者の就労について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

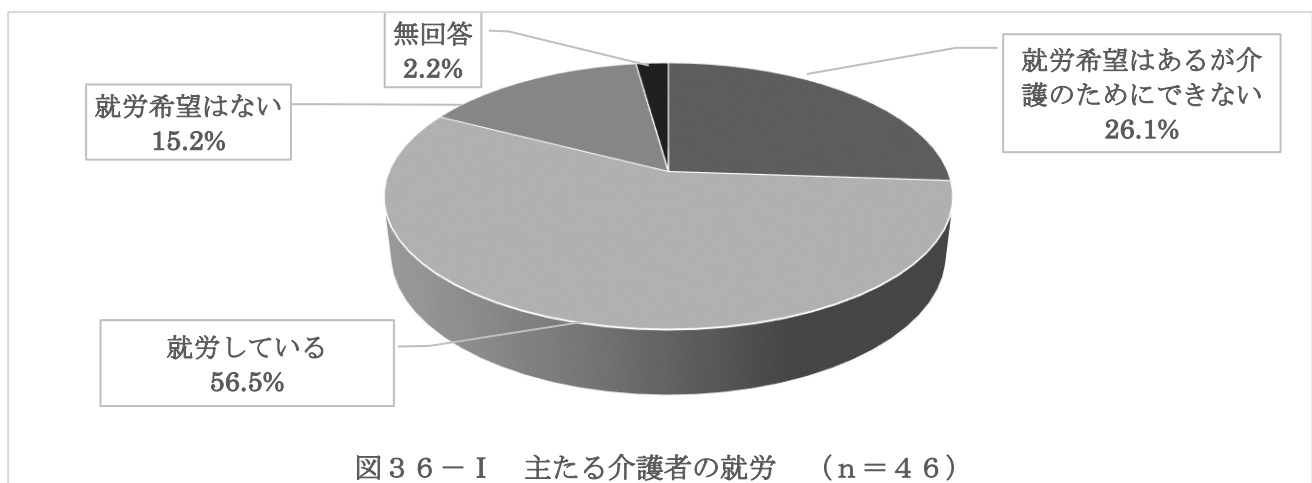
「2. 就労している」を選んだ方は、就労形態について、あてはまるもの1つに○を付け、
 () 内に勤務状況をご記入ください。

「就労している」が56.5%と最も多く、次いで「就労希望はあるが介護のためにできない」が26.1%となっている。

表36-I 主たる介護者の就労

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

就労希望はあるが介護のためにできない	就労している	就労希望はない	無回答
12	26	7	1
26.1	56.5	15.2	2.2

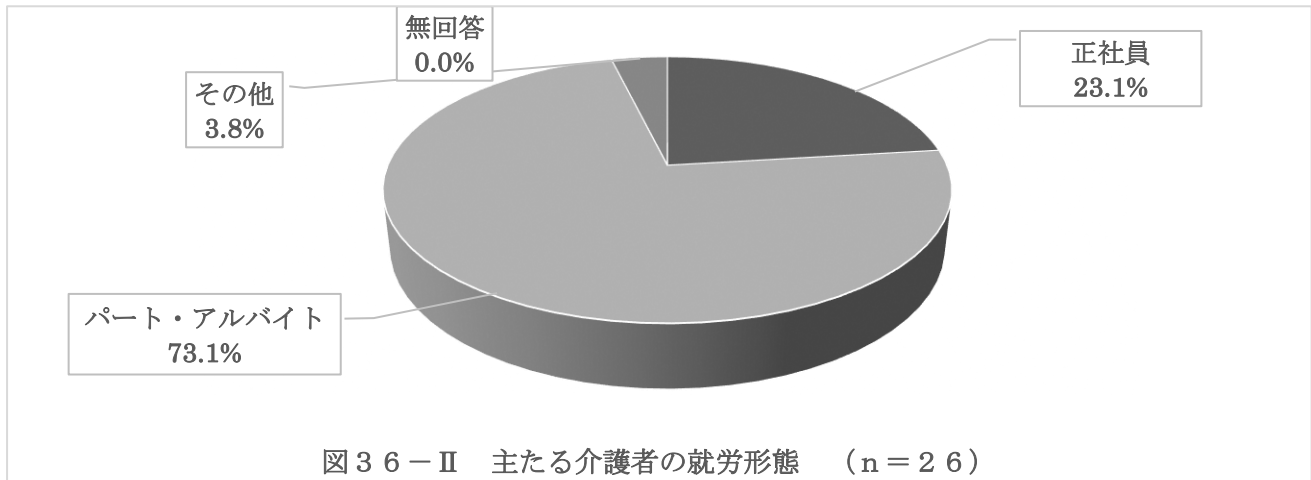


「パート・アルバイト」が73.1%となっており、「正社員」が23.1%となっている。

表36-II 主たる介護者の就労形態

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

正社員	パート・アルバイト	その他	無回答
6	19	1	0
23.1	73.1	3.8	0.0



<その他>

- ・書道教室講師

「正社員」は「週5日」が83.3%となっている。

「パート・アルバイト」は「週3日」が31.6%と最も多く、次いで「週4日」が26.3%となっている。

表36-III 勤務日数

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

区分	週2日	週3日	週4日	週5日	無回答
正社員 (n=6)	0 0.0	1 16.7	0 0.0	5 83.3	0 0.0
パート・アルバイト (n=19)	4 21.1	6 31.6	5 26.3	4 21.1	0 0.0

「正社員」は「8時間」が66.7%となっている。

「パート・アルバイト」は「5時間」が42.1%と最も多く、次いで「3時間」「6時間」が共に15.8%となっている。

表36-IV 勤務時間

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

区分	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	8時間以上	無回答
正社員 (n=6)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
パート・アルバイト (n=19)	3 15.8	2 10.5	8 42.1	3 15.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3	0 0.0

問36-2. 問36で「2. 就労している」を選ばれた方に伺います。

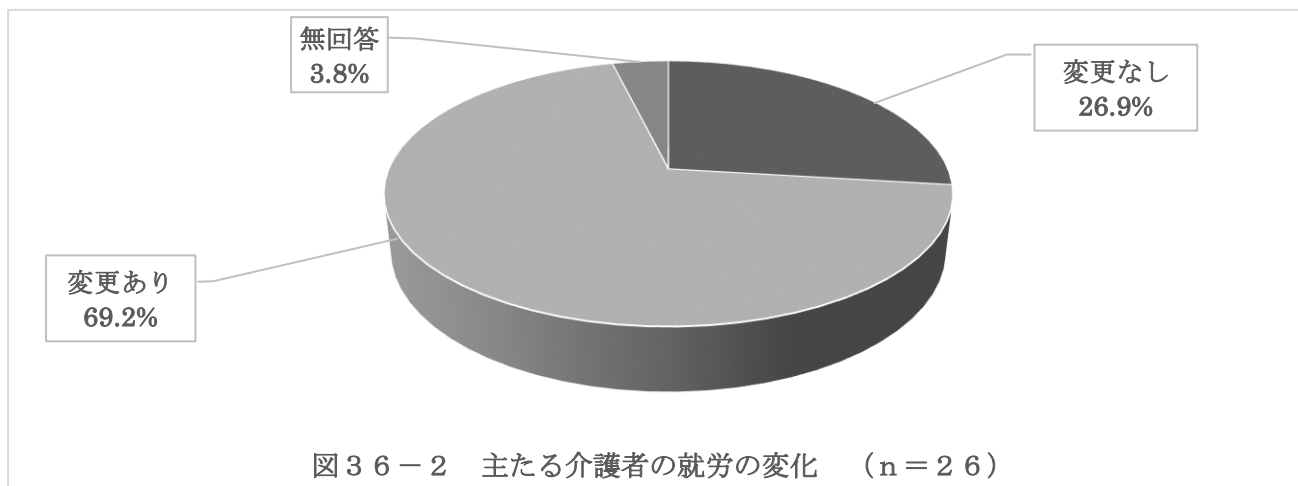
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言後（2020年4月7日以降）2か月間の勤務状況について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

「変更あり」が69.2%になっている。

表36-2 主たる介護者の就労の変化

《上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）》

変更なし	変更あり	無回答
7	18	1
26.9	69.2	3.8



「休職」は「自発的」が55.6%となっており、「勤務日の減少」は「勤務先からの要請」が60.0%となっている。

表36-3-II 主たる介護者の就労の変化理由 複数回答 <上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)>

区分	勤務先からの要請	自発的	その他	無回答
休職	2	5	2	0
(n=9)	22.2	55.6	22.2	0.0
勤務日の増加	0	0	0	0
(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
勤務日の減少	3	2	0	0
(n=5)	60.0	40.0	0.0	0.0
勤務時間の延長	0	0	0	0
(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
勤務時間の短縮	0	0	0	1
(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0
通勤と在宅ワークの併用	1	0	0	0
(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0
在宅ワーク	0	0	0	0
(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
離職	0	1	1	0
(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0

<休職/その他>

- ・子どもが休校になったため

<勤務日の減少/その他>

- ・2カ月勤務先が休業した
- ・週1日～2日に減少

<通勤と在宅ワーク/その他>

- ・通勤4日、在宅1日に変更

<離職/その他>

- ・職場のパワーハラスメントのため

<その他>

- ・痰吸引の必要があり、子どもの休校に伴う休暇が取れることになり、妻と半分ずつ休んで世話をした
- ・自宅待機

【家族・介護者について】自由記述

・週1の勤務に減らしてもらい、その後、休職。本人を連れての出勤に対応してもらうなど、学校やデイ、家庭の状況を伝え、こちらの希望も含め上司と話し合いながら決めていました。

・基本的に母が介護者となっている。父、姉は日中、家にいないので、いる時間帯は手伝ってもらっている。母の体調不良や急用の時は祖母に頼むが高齢の為いつまでも頼れない。何かサービスを利用しないと…コロナが落ち着くまで見学なども行けず、感染してしまった時の対応、預け先など心配。

・家族（介護者）は子供に介護（介助）が必要になってもその方法を自己流でやってきているので、体の負担も増すことになり、慢性的な腰痛などに悩まされることになる。家族・介護者が正しく介護（介助）技術を学べる機会を行政がバックアップすることが必要ではないか？高齢者よりも介護を必要とする年月は子供の方が長い。在宅地域移行するようなら支援もセットで。

・本人の障害について、家族の理解はあると思いますが、親が亡くなった後、兄弟達に迷惑はかけたくないと思います。親が老いていても、本人は成長していき、ヘルパーなどを利用していますが、他人が家に入るということは、家族の中でもうまくいかない事もあり、ですが親の負担を減らしたいのもあり、難しいです。